



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2022.9月号

[秋のプラネタリウム番組]

つき **あか**
月がとっても 赤いから♪
せま かいきげっしょく
～迫る皆既月食～

2022年9月3日～10月30日

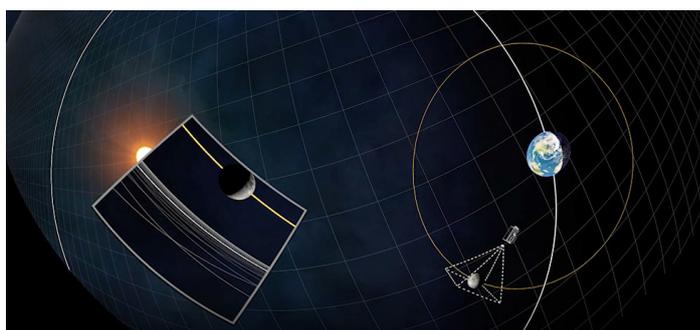
11月8日夕方、全国的に皆既月食が見られます。今回は特別で、なんと月食中に天王星が月に隠される天王星食が起こるんです。部分食の開始が18時09分、皆既食の開始が19時17分、天王星食は20時41分から起こります。番組では、プラネタリウムのシミュレーション機能を使って、当日の見え方や観察方法についてご紹介します。

また月食はどうして起きるか、なぜ月が赤く染まるのか、月食の詳しい仕組みや、最新の月探査についてもお話します。

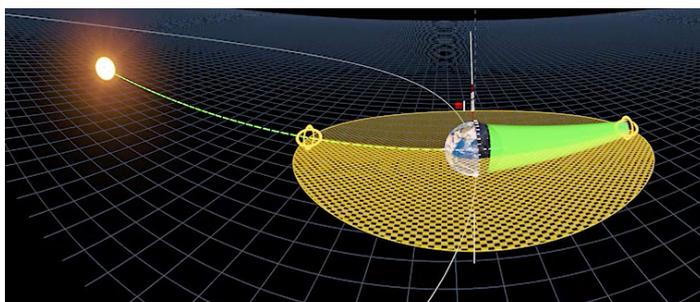
投影日：9月3日(土)から10月30日(日)

土曜日 午後2時～

日曜日 午前11時～・午後2時～



▲月が満ち欠けをする仕組み ©ESO



▲月食の仕組み ©ESO

寄贈品コーナー 博物館実習生企画展示 9月16日(金)から 9月28日(水)まで

当館では博物館学芸員資格取得をめざす実習生を毎年受け入れており、今年度は19大学から20名が参加します。実習の最後には実習生が展示を企画・制作し、1階の寄贈品コーナーに展示します。
どのような展示になるかは全くわかりません！学芸員の卵たちのアイデアに、乞うご期待！

★ 9月のプラネタリウム ★

★ 幼児向け投影: ほしみる おじさん

—みぢかなうちゅうのおはなし—

制作: Astrolab / 原作: もりなお / 原作監修: 縣秀彦 (国立天文台)

投影日: 土曜日 午前11時～

☆ 一般向け投影: 月がとっても赤いから

～迫る皆既月食～

詳細は表紙参照。

◆ 特別投影: 星空散歩

「星空散歩」は50分間すべて星空についてお話をする投影です。

投影日: 9月4日(日) 午後3時30分～

◆ 特別投影: 星空の古代史 5「鎌倉武士と天変」

大河ドラマ『鎌倉殿の13人』の原作とも言うべき歴史書『吾妻鏡』や、同時代の貴族の日記などに登場する天文現象をプラネタリウムで再現しつつ、当時の人々の天文観に迫ります。プラネタリウム番組『鎌倉武士が見た星空～吾妻鏡に残された天の記録』も再投影！

投影日: 9月24日(土) 午後3時30分～午後4時50分

9月	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
午前11時						★	☆
午後2時						☆	☆
午後3時30分							◆
	5	6	7	8	9	10	11
午前11時						★	☆
午後2時						☆	☆
	12	13	14	15	16	17	18
午前11時						★	☆
午後2時						☆	☆
	19	20	21	22	23	24	25
午前11時						★	☆
午後2時						☆	☆
午後3時30分						◆	
	26	27	28	29	30		
午前11時							
午後2時							

☆: 一般向け投影 ★: 幼児向け投影 ◆: 特別投影



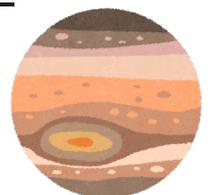
- ・ 定員: 50名 / 自由席(なるべくグループ間は間隔を開けてお座りください)
※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては定員を減らす可能性があります
- ・ 投影日時: 右上の表を参照 (投影は午前11時～と午後2時～ / 特別投影は午後3時30分～) 各回50分間
- ・ 観覧料: 200円 (18歳未満65歳以上の方は無料 / 65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時より受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・ 観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階にお越しください。
- ・ 入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・ マスクの着用をお願いします ・ 投影開始後のご入場、途中退出はできません

星を見る会 月や木星、土星を見よう



旬を迎えた木星、土星に加え、満月手前の月を博物館の大きな望遠鏡で観察します！

- 日時: 10月7日(金) 午後7時～8時30分 ■ 会場: 博物館屋上
- 定員: 20組 (1組4人まで、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込: 往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)、
または博物館ホームページの応募フォームから申込(右のQRコードもご利用ください)。
- 締切: 9月24日(土) 当日消印有効 フォームの場合は同日中



きのこの観察会

秋といえばきのこ。きのこはどれも個性的な形をしていて、とても気になる存在です。そんなきのこを吉沢のハイキングコースを歩きながら観察します。(注意：この行事ではきのこは食べません)

この観察会は神奈川きのこの会のみなさんのご協力を得て開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。

ヒメツチガキモドキ▶



- 日時：10月20日(木) 午前9時50分～午後4時
- 場所：吉沢地区
- 定員：15名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)、または博物館ホームページの応募フォームから申込(ページ右下のQRコードもご利用ください)。
- 締切：10月1日(土)当日消印有効(フォームの場合は同日中)。
- 備考：小雨決行ですが、悪天候時は中止します。
小学生以下は保護者同伴。

石仏見学会 金田の石仏めぐり

石仏を調べる会の案内と解説で市内金田地区の石造物を訪ねます。寺田縄には市内では数少ない中世に作られたことがわかる宝篋印塔、長持には珍しい形式の庚申塔など見ごたえのあるコースです。石仏の見方や種類、石仏に込められた願い、時代による石仏の移り変わりを学んでみませんか。

- 日時：10月22日(土) 午前9時30分～12時
- 場所：平塚市金田地区(吉祥院、八坂神社(入野)、浄信寺など)
- 定員：15名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入、1枚につき2人)、または博物館ホームページの応募フォームから申込(ページ右下のQRコードもご利用ください)。
- 締切：10月7日(金) 当日消印有効、フォームの場合は同日中

吉祥院の庚申塔▶

寛文3年(1663)建立
金田地区で一番古い庚申塔です。

三猿は横一列でふくよかに彫っており、龍前院型の三猿の像容に似ています。緻密に彫られている貴重な庚申塔です。



考古学入門講座

考古学からみる

鎌倉殿と平塚の

七人

今年の考古学入門講座第1弾は鎌倉時代！今年最も注目されているこの時代について、平塚市内での様子を考古学の視点からみてみようと思います。

まずは、YouTube HIRAHAKU チャンネルにて「鎌倉殿と平塚の七人」をご視聴ください！

- 日時：10月23日(日)
午後1時30分～3時(開場は午後1時)
- 会場：博物館講堂
- 定員：40名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)
- 申込：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入、1枚につきひとり)、または博物館ホームページの応募フォームから申込(ページ右下のQRコードもご利用ください)。
- 締切：10月7日(金)
当日消印有効 フォームの場合は同日中



YouTube HIRAHAKU チャンネル では、様々な動画を公開中！

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、「5分でわかる平塚学入門」や「だいたい3分でわかる 88 星座図鑑」、「鎌倉殿と平塚の七人」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。



▲ YouTube

星を見る会以外の行事は右のQRコードから申込ができます。(博物館 HP から申込できます)

きのこの観察会(10月1日(土)まで) / 金田の石仏めぐり(10月7日(金)まで) / 考古学入門講座(10月7日(金)まで)



Table with 4 columns: Date, Event Name, Location, and Special Notes. Includes events like '展示解説ボランティアの会', '古文書講読会', '東国史跡踏査団', etc.

Table with 4 columns: Date, Event Name, Location, and Special Notes. Includes events like '東国史跡踏査団', '平塚学入門', '特別投影「星空散歩」', etc.

(来館のご案内)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料：無料
プラネタリウム観覧料：200円(減免などの詳細は2頁参照)
休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日に振り替え)
月末日(特別展開催期間や土・日曜日は開館)
年末年始・くん蒸・点検等
その他、予告なく休館する場合がございます。ご了承ください。

9月の休館日:5日(月)、12日(月)、20日(火)
26日(月)、30日(金)

☆:プラネタリウム投影目 ◎:申込制行事 ◎:参加自由
◆:プラネタリウム特別投影 無印:年間会員制 プ:プラネタリウム一般投影
特:特別展 寄:寄贈品コーナー展示 情:情報コーナー展示

平塚市のLINE、平塚市博物館のTwitterでも情報を随時発信しています。友達登録、フォローをお願いします。
LINE:平塚市公式LINE (@hiratsukacity) / Twitter:平塚市博物館【公式】(@hirahaku_)



皆様へのお願い

- 今後の状況により、開館日や行事の予定が変更になる場合があります。
●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用のご協力をお願いします。
●入館の際は、手指の消毒にご協力ください。(消毒用アルコールを入口に設置しております)
●展示室内では、大声の会話をお控えいただき、会話をされる際は必ずマスクを着用してください。
●展示物にはお手を触れないようお願いします。
●以下のような方はご来館をお控えください
・咳や37.5℃以上の発熱など、風邪のような症状のある方、または当該者と濃厚接触のある方
・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、または当該居住者との濃厚接触がある方
・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
ご協力お願いいたします。

あなたと博物館 50巻6号 通巻548号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ https://www.hirahaku.jp/

